



第2670地区

# 宿毛ロータリークラブ会報

■会長	筒井 大八	■職業奉仕委員長	小栗 学
■幹事	西田 教世	■社会奉仕委員長	竹葉 良仁
■SAA	小栗 学	■国際奉仕委員長	立田 雅弘
■クラブ奉仕委員長	松本 茂	■広報委員長	小松 広行

■例会日：毎週木曜日	12:30～13:30	■事務所	〒788-0003
■例会場：宿毛市幸町	秋沢ホテル		高知県宿毛市幸町 6-43
URL	<a href="http://www.gallery.ne.jp/~sukumorc/">http://www.gallery.ne.jp/~sukumorc/</a>		TEL 0880-63-3416
E-Mail	sukumorc@mb.gallery.ne.jp		FAX 0880-63-3417

例会報告 第2458回 平成27年1月29日(木曜日) 天気：曇り

- 例会司会：小栗 SAA
- 開会点鐘：西田幹事
- Rソング：奉仕の理想
- ゲスト：中村 RC 会長 一藤勝之様  
中村 RC 幹事 白木久雄様  
中村 RC 荒川泰士様

## 四つのテスト 言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

## ■会長報告 筒井会長

インフルエンザがまだ流行しています。学級閉鎖の学校もあり子供がインフルエンザに感染すると家族まで感染します。本日は中村RCの皆様お越し頂きありがとうございます。本日は短期交換プログラムについてお越しいただいています。当クラブも過去4名程送り出しています。2670地区の枠が約30名で高知第Ⅱ分区が約5名の枠がありますので応募をお願いします。記念誌編集会議を毎週開催していますが原稿を提出していない方はまだ間に合いますので提出をお願いします。記念誌用の写真もお願いします。

## ■幹事報告 西田幹事

- ガバナー事務所より：  
2月のレートのお知らせ(1ドル=118円)
- 中村RC:週報

欠席届 19名

## 日本ロータリークラブの歩み

日本のロータリークラブは、1920年(大正9年)10月その頃の三井銀行重役米山梅吉氏が国際ロータリーから委任されて東京に設立したのがはじまり。世界で855番目のクラブでありました。続いて1922年大阪、次に神戸、名古屋、京都、横浜に、また当時日本の統治下にあった朝鮮、台湾、さらに満州国にも設立され昭和15年には48クラブ、2,000名の会員を数えるまでになりました。ところが太平洋戦争直前の昭和15年には国際団体に対する圧力がロータリーにもおよび、ついに日本のロータリーは国際ロータリーから一時脱退しなければならなくなりましたが、戦時下にあってもその精神と組織は失われず、例会は続けられ、戦後の平和回復とともに、国際復帰を目指す努力が実って、1949年(昭和24年)3月、東京、大阪をはじめ7クラブが国際ロータリー復帰を認められ以来めざましい進展を遂げ現在に至っています。

## ■委員長報告

### 竹葉実行委員長

50周年記念誌に写真を掲載しますので正装で写した証明写真の提出を2月中旬頃までをお願いします。最終期限は2月末まで

## ■プログラム 竹葉企画委員長

### 短期交換プログラムについて

#### 中村RC会長 一藤勝之様

本日は短期交換留学生について宿毛クラブが過去4名の留学生を派遣していますので勉強にきましたので宜しくお願いします。

#### 中村RC 荒川泰士様

中村RC社会奉仕委員長を務めています。今回短期留学生については初めてです。推薦学生は中村高校2年生の女子高校生です。前回宿毛クラブの短期留学生の1年先輩になり、大変良かったと話を聞き母親から当クラブに相談がありました。本人も大変熱心で昨年英検2級に合格しました。中村クラブとしても是非応援をして行きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



### 竹葉会員

2670地区では高校生を約30名程度アメリカニュージャージー州の学生と交換留学を実施。募集期間は毎年2月から3月末日まで。応募資格は地区内ロータリークラブから推薦された高校生。原則として各クラブ1名。高校生以上のロータリアン姉弟の参加可能。この場合の個人負担金は35万。通常は地区負担が30万、推薦クラブ10万、個人負担15万となっています。一番大切なことは学校に届け出をすること。学校には申請等の資料は届きませんので十分に説明と打ち合わせが必要です。

交換留学となりますのでアメリカの学生の受け入れの打診があります。昨年は全体集合が高知でしたので受け入れ留学生は高知市内でした。

一次試験は英語での作文と英語での面接。

一次試験合格後5月に徳島で最終面接試験。

試験等にかかる交通費等は全て自己負担となります。

審査委員はガバナー補佐を含む選考委員会で行われます。

試験は語学力よりも本人の留学したい積極的な考えが優先されます。

出発は7月30日。帰国は8月20日の予定。

昨年は帰国後例会、学校、中学校で報告をしていただきました。募集要項でも例会学校での報告も含まれています。

昨年の留学生は帰国後も英語力をつけたいということで英会話教室に通っているそうです。一緒に留学した学生との交流も積極的に参加しているそうです。

## ■ニコニコ

中村RC

一藤勝之会長	本日はありがとうございました	1,000円
筒井会長	遅刻のお詫び	1,000円
藤田会員	遅刻のお詫び	1,000円

## ■出席報告

62.96%

